

じとぢのきまり

《かなづかい「じ」と「ぢ」「ず」と「づ」の使い方》

★**「じ」と「ず」を使う！**

例外は…

① 二つの言葉が合わさって、下の言葉がにじめる場合。

※にじめる→「ッ」(だく点)がつく。

例 ・鼻**血**(はなぢ)

もともとは「ち」と発音する。

・身**近**(みぢか)

もともとは「ちかい」と発音する。

もともとの読み方を
考えよう！

◎「地震」は？→「じしん」と読む！

「地」の読みはもともとは「じ」と「ぢ」なので、注意！

② 同じ音が続くため、下の言葉がにじめる場合。

例 ・続**く**(つづく)

同じ言葉の連続

・縮**む**(ちぢむ)

同じ言葉の連続

「じ」や「ず」を使わずに、
同じ言葉を連続させ、下の
言葉にだく点をつける！